

陳情文書表

【令和4年3月定例会議】

受理年月日	受理番号	提出者	付託委員会
令和4年2月21日	陳情第3号	徳島県商工団体連合会婦人部協議会 会長 吉原 万里子	文教厚生 常任委員会

(件名・要旨)

国民健康保険制度の傷病手当の改善を求める陳情書

【陳情の趣旨】

貴職の市民の命と健康を守る日々の奮闘に敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大における市民の暮らしと営業は、先行きが見えない状況の中でますます厳しくなっています。特に、国民健康保険は、無職者や小規模事業者、非正規労働者等が加入しており、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けています。

今、新型コロナウイルス感染症対策として、国民健康保険の傷病手当金がつくられ、多くの加入者が救われています。しかし、傷病手当金の対象は「会社等に勤めている人で、新型コロナウイルス感染症または発熱等の症状があり、感染が疑われるため労務に服することができなくなり、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなくなった人」です。そのような中で、独自で地方創生臨時交付金等を使って、個人事業主やフリーランスも対象にしているところや傷病見舞金制度をつくっている自治体があります。

小松島市が独自の施策として傷病手当の対象者を事業主やフリーランスにも拡大・拡充してくださるよう市への要望をお願いいたします。

【陳情の項目】

1. 下記の事項を、小松島市へ要望して下さるようお願いいたします。

- ・国民健康保険制度の傷病手当の対象を個人事業主やフリーランスにも拡大・拡充すること。